

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃ (注3)		
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)		
	適合コネクタ	DF63SF-*S-3.96C	電 圧	AC/DC 630V		
	適合電線	AWG#16～18	電 流	AWG16	△ 15A (2芯、P=7.92mm) 12A (3芯、P=3.96mm)	
	被覆外径	φ2.1～φ2.7mm		AWG18	△ 13A (2芯、P=7.92mm) 10A (3芯、P=3.96mm)	
性 能						
構造	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
電氣的性能	表示	目視にて確認する。		○	○	
	接触抵抗	20mV 以下、1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	10 mΩ 以下	○	—	
機械的性能	単体挿抜力	□0.8±0.002のゲージにて規格値を満足すること。	差込力 4.5 N 以下 引抜力 0.3 N 以上	○	—	
	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:20mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。		○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		○	—	
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①接触抵抗: 20mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)		○	—	
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含む。						
(注2) 結露のないこと。						
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。						
△1	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
	2	DIS-H-00002571	SANGMUK. LIM	SZ. ONO	17. 02. 09	
	試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承認	HS. OKAWA	16. 12. 09
				検 図	YN. TAKASHITA	16. 12. 08
				担 当	SANGMUK. LIM	16. 12. 08
製 図				SANGMUK. LIM	16. 12. 08	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-367036-05-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF63SF-1618SCFA (05)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL680-0703-0-05	△1 1/1	